



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 マルコ株式会社

コード番号 9980 URL <http://www.maruko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 英文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長兼総務・経理部長 (氏名) 巻田 眞一郎 TEL 06-6455-1205

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,277	△0.1	△617	ー	△571	ー	△361	ー
28年3月期第3四半期	9,283	ー	△1,197	ー	△1,129	ー	△4,232	ー

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △203百万円 (ー%) 28年3月期第3四半期 △4,196百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△5.44	ー
28年3月期第3四半期	△138.86	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	10,572	7,267	68.7	85.02
28年3月期	8,179	4,721	57.7	154.91

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,267百万円 28年3月期 4,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
29年3月期(予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,640	1.3	40	ー	90	ー	250	ー	3.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	87,047,071株	28年3月期	32,047,071株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,567,734株	28年3月期	1,567,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	66,479,390株	28年3月期3Q	30,479,640株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られ、円安による輸出企業の好調もあり、全般的に緩やかな回復基調が感じられますが、消費者の購買マインドにつきましては、引き続き節約志向が続いております。一方、世界経済は、中国の成長鈍化、英国のEU離脱、11月の米国大統領選挙等の影響により不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは顧客をご紹介いただいた会員様への特典と、一定額以上の購入をされた会員様への特典を充実させることにより、新規顧客の拡大と顧客単価のアップに取り組んでまいりました。

また、商品施策として11月はゲルマニウム糸や高伸縮ポリウレタン糸を使用しリフトアップ機能のある冬用タイツ「LEGMAKING WARBLE by. SYMMETRY (レッグメイキング ウォーブル バイ シンメトリー)」、12月はバランスのとれたボディを更に美しく魅せるアウター感覚のアイテム「BALANCE SYMMETRY (バランス シンメトリー)」を発売いたしました。

ネット販売事業については、ネット会員登録を推し進め、オリジナル商品の企画販売及び一部商品の割引販売を行うなど業績拡大に取り組んでまいりました。

中国事業については、百貨店での催事出展を積極的に行うことによる認知度アップ、また、フランチャイズ加盟店ではセミナー開催を継続的に行いました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高92億77百万円（前年同期比0.1%減）、営業損失6億17百万円（前年同期11億97百万円の営業損失）、経常損失5億71百万円（前年同期11億29百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億61百万円（前年同期42億32百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は64億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億16百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加、たな卸資産の増加、売掛金の減少及び前払金の減少の結果によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は41億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億23百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の増加、本社ビル売却による土地の減少及び建物及び構築物の減少の結果によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は25億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少いたしました。これは主に、未払金の増加、買掛金の減少、未払費用の減少及び前受金の減少の結果によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は7億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円減少いたしました。これは主に、退職給付に係る負債の減少及び資産除去債務の減少の結果によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は72億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億46百万円増加いたしました。これは主に、第三者割当増資の実施による資本金の増加、資本剰余金の増加及び利益剰余金の減少の結果によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年8月10日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ2百万円減少しております。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において営業損失6億円、親会社株主に帰属する当期純損失37億6百万円を計上し、当第3四半期連結累計期間におきましても、営業損失6億17百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失3億61百万円を計上しております。

これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していることを認識しております。

しかしながら、当該事象又は状況を解消、改善するために、1. RIZAP株式会社のマーケティングノウハウを活用した広告宣伝による新規顧客獲得の開始、2. ご紹介いただいたお客様への紹介特典や既存顧客の満足度向上の為の購入特典の充実、3. 体型補整を実感していただくための無料モニター制度（体型補整トライアル）の継続、4. 最近来店されていない顧客の再来店促進策としてメールマガジンの活用、5. 関西コレクションなどのブース出展を積極的に行うことによる知名度向上に取り組むとともに、経費につきましては削減策を継続してまいります。

また、平成28年6月28日開催の当社定時株主総会にて承認可決されたRIZAPグループ株式会社（旧商号 健康コーポレーション株式会社）に対する第三者割当増資により、平成28年7月に27億500万円の資金調達を行ったことに加え、平成28年9月に本社土地・建物の売却により32億1百万円の収入があったことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,334,058	4,999,709
売掛金	861,688	417,228
商品及び製品	610,743	816,206
貯蔵品	53,826	77,307
その他	189,930	156,115
貸倒引当金	△205	△12
流動資産合計	3,050,043	6,466,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,531,696	802,609
土地	1,911,145	830,598
その他(純額)	15,164	22,121
有形固定資産合計	4,458,006	1,655,329
無形固定資産	3,666	8,452
投資その他の資産		
投資有価証券	—	1,750,000
その他	670,004	694,825
貸倒引当金	△2,440	△2,440
投資その他の資産合計	667,564	2,442,385
固定資産合計	5,129,237	4,106,167
資産合計	8,179,280	10,572,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,305,788	1,244,683
未払法人税等	110,058	76,826
賞与引当金	90,000	49,409
返品調整引当金	17,000	8,000
ポイント引当金	387,000	340,000
資産除去債務	6,612	5,591
その他	747,481	857,779
流動負債合計	2,663,941	2,582,289
固定負債		
退職給付に係る負債	435,038	381,305
資産除去債務	326,170	316,826
その他	32,631	24,645
固定負債合計	793,840	722,776
負債合計	3,457,781	3,305,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,332,729	3,707,729
資本剰余金	2,195,452	3,570,452
利益剰余金	1,059,784	698,109
自己株式	△492,651	△492,673
株主資本合計	5,095,314	7,483,617
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8,985	5,298
退職給付に係る調整累計額	△382,801	△221,259
その他の包括利益累計額合計	△373,815	△215,960
純資産合計	4,721,498	7,267,656
負債純資産合計	8,179,280	10,572,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	9,283,955	9,277,271
売上原価	5,271,314	4,956,052
売上総利益	4,012,641	4,321,218
返品調整引当金戻入額	16,000	17,000
返品調整引当金繰入額	12,000	8,000
差引売上総利益	4,016,641	4,330,218
販売費及び一般管理費	5,213,802	4,947,693
営業損失(△)	△1,197,161	△617,474
営業外収益		
受取利息	251	31
受取手数料	22,268	21,865
業務受託料	18,000	18,000
その他	38,260	13,171
営業外収益合計	78,780	53,068
営業外費用		
支払利息	2,012	536
為替差損	—	3,663
不動産賃貸費用	3,330	1,890
その他	5,687	1,029
営業外費用合計	11,030	7,119
経常損失(△)	△1,129,411	△571,526
特別利益		
固定資産売却益	—	411,139
特別利益合計	—	411,139
特別損失		
減損損失	2,663,302	15,320
事業構造改善費用	—	67,823
本社移転費用	—	23,048
その他	3,972	12,443
特別損失合計	2,667,275	118,636
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,796,686	△279,022
法人税、住民税及び事業税	84,687	83,981
法人税等調整額	350,971	△1,329
法人税等合計	435,659	82,652
四半期純損失(△)	△4,232,346	△361,675
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,232,346	△361,675

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△4,232,346	△361,675
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,652	△3,687
退職給付に係る調整額	37,405	161,542
その他の包括利益合計	35,753	157,855
四半期包括利益	△4,196,592	△203,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,196,592	△203,820
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月5日付で、RIZAPグループ株式会社(旧商号 健康コーポレーション株式会社)から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が1,375,000千円、資本準備金が1,375,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が3,707,729千円、資本準備金が3,570,452千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、取締役会における経営資源の配分の意思決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象を体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業とし、これらを単一のセグメントとしております。

これは、当社グループの主要製品である体型補整を目的とした婦人下着とその関連商品の市場及び販売方法は同一若しくは密接に関連しているためであります。

従って、報告セグメントについても単一のセグメントとしており、記載を省略しております。

5. 補足情報

仕入及び販売の状況

① 仕入実績

区分		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディースーツ)	329,162	13.8	116.9
	(ブラジャー・ガードル等)	1,325,578	55.5	115.4
	その他	255,049	10.7	123.0
	小計	1,909,790	80.0	116.6
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	292,560	12.3	124.6
	健康食品	39,338	1.6	56.7
	その他	146,320	6.1	124.0
	小計	478,219	20.0	113.3
合計		2,388,010	100.0	115.9

(注) 1. 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. 製品のその他は主に、ストッキングの金額であります。

② 販売実績

1) 地域別販売実績

区分		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
北海道・東北・信越地区		1,289,186	13.9	104.7
関東地区		2,375,026	25.6	97.7
北陸・東海地区		2,636,031	28.4	107.2
近畿地区		1,165,857	12.6	100.5
中国・四国地区		172,192	1.9	87.7
九州・沖縄地区		1,961,539	21.1	89.8
海外地区		17,437	0.2	142.5
合計		9,617,271	103.7	99.4
その他		△340,000	△3.7	86.7
総合計		9,277,271	100.0	99.9

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。

2) 品目別販売実績

区分		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディスーツ)	1,432,899	15.5	101.0
	(ブラジャー・ガードル等)	5,987,075	64.5	98.9
	その他	751,168	8.1	100.9
	小計	8,171,144	88.1	99.4
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	957,884	10.3	115.4
	健康食品	128,249	1.4	63.9
	その他	359,993	3.9	84.4
	小計	1,446,127	15.6	99.2
合計		9,617,271	103.7	99.4
その他		△340,000	△3.7	86.7
総合計		9,277,271	100.0	99.9

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他は主に、ストッキングの金額であります。

3. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。